

各位

米子市総務部契約検査課

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工 事 名	春日地区農業集落排水施設移設工事		
	工 事 場 所	米子市下新印地内	工期	契 約 日 から 令和7年6月30日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		下水道整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和7年1月15日 午後1時30分 本庁舎202会議室	開札
契 約 保 証 に 関 す る 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部 分 払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3（ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。）以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 8. 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格（円未満切捨て（単価契約を除く。））とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 10. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。 11. 入札回数は、1回とする。			
そ の 他 の 注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事（通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。）に3件を超えて従事することはできないものとする。 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等（主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。）は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。）が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。			
施工に関する注 意 事 項	1. 工事設計図書 別紙のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格 ¥25,861,000				
最低制限価格（直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費5.5/10）×1.1				

工 事 設 計 書

令和 6 年度 下水道事業会計	上下水道局 下水道整備課	＊	課長	担当 課長 補佐	合議	審査	設計
	上下水道局 下水道企画課	／	課長	担当 課長 補佐	合議		／

工 事 件 名	春日地区農業集落排水施設移設工事	工期	契約日～令和7年6月30日まで
施 工 場 所	米子市新印地内		

設 計 金 額 ￥ 円也

費 目	円	(内訳)	年度	年度	備 考
本工事費					
計					

説 明	業 務 内 容
・ 本工事は、県道米子丸山線改良工事に伴い、春日地区農業	・ 硬質塩化ビニル管 内径200mm 線路延長 87.9 m
集落排水施設の移設を行うものである。	管渠延長 86.1 m
	・ 組立 1 号マンホール 内径90cm 2 箇所
	・ 小型マンホール 内径30cm 2 箇所
	・ 取付管及び汚水ます 8 箇所
	・ 付帯工 1 式

位置図



数量総括表(1/2)

【単独】

春日地区農業集落排水施設移設工事

費目 (レベ1)	工種 (レベ2)	種別 (レベ3)	細別 (レベ4)	規格	単位	数量	摘要
管路施設（開削工法）							
	管きょ工 (開削工法、管径200mm)			線路延長	m	87.90	
				管渠延長	m	86.10	
		管路土工			式	1	
		管布設工					
			硬質塩化ビニル管	管径200mm	m	86.1	
			継手類	可とう継手 管径200mm	個	4	
			埋設標識テープ		m	86.1	
		管路土留工			式	1	
マンホール工							
		組立マンホール工					
			組立1号マンホール	底部工 組立式 組立1号マンホール	箇所	2	
				組立1号マンホール 内径900mm 深さ3m以下	箇所	2	
				マンホール材料費 マンホール深2.58～2.72m	組	1	ブロック、蓋、受枠等
				マンホール材料費 マンホール深2.43～2.57m	組	1	ブロック、蓋、受枠等
			マンホール削孔接続	削孔 1号マンホール 塩ビ管φ100	箇所	1	
				削孔 1号マンホール 塩ビ管φ200	箇所	3	
		小型マンホール工					
			小型マンホール (塩化ビニル製)	内径300mm 起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下 管径150～200	箇所	2	蓋版設置費含む
				小型マンホール鉄蓋 内径300mm T-25 材料費	組	2	
取付管およびます工							
		管路土工			式	1	
		ます設置工					
			ます	ます設置工（塩化ビニル製） ます径200mm	箇所	5	
				蓋設置工（铸铁製防護蓋）	箇所	8	
				たて掘削工	箇所	3	ます設置含む
		取付管布設工					
			取付管 (硬質塩化ビニル管)	取付管布設および支管取付工 φ100 取付管長3m未満	箇所	2	
				取付管布設および支管取付工 φ100 取付管長3m以上5m未満	箇所	2	
				取付管布設および支管取付工 φ100 取付管長5m以上12m未満	箇所	4	
				埋設標識テープ 取付管	箇所	8	5.1m/箇所
			取付管 (推進)	取付管推進	箇所	4	
			軽量鋼矢板土留		式	1	
付帯工							
		舗装版撤去工					

数量総括表(2/2)

【単独】

春日地区農業集落排水施設移設工事

費目 (レベ1)	工種 (レベ2)	種別 (レベ3)	細別 (レベ4)	規格	単位	数量	摘要
			舗装版切断	As t=15cmまで	m	302	
			舗装版破碎	As t=15cm以下	m ²	275	
			殻運搬	舗装版破碎	m ³	18	42t
		舗装復旧工					
			不陸整正	補足材料無し	m ²	134	
			基層	再生粗粒度7スコン t=5cm b<1.4 車道	m ²	131	
				再生粗粒度7スコン t=5cm 1.4<b≤3.0 車道	m ²	3	
			表層	再生密粒度7スコン t=5cm b<1.4 車道	m ²	131	
				再生密粒度7スコン t=5cm 1.4<b≤3.0 車道	m ²	3	
		舗装仮復旧工					
			下層路盤	Rc-40 t=30cm 車道	m ²	141	
			上層路盤	M-40 t=32cm 車道	m ²	141	
			表層	再生密粒度AS t=3cm b<1.4 車道	m ²	141	
		区画線工					
			溶融式区画線	区画線設置(溶融式) 白色 実線30cm	m	1.0	
				区画線設置(溶融式) 白色 実線45cm	m	4.4	
				区画線設置(溶融式) 白色 矢印・記号・文字15cm換算	m	36.3	
				区画線設置(溶融式) 黄色 矢印・記号・文字15cm換算	m	4.2	
		既設構造物撤去工					
			土工		式	1	
			既設管撤去	硬質塩化ビニル管撤去 φ200	m	1.40	
				硬質塩化ビニル管撤去 φ100	m	33.0	
				モルタル充填	式	1	
				閉塞キャップ	個	10	
			既設汚水ます撤去	既設公共ます撤去 φ200	箇所	8	
			現場発生品運搬		t	0.07	
				廃プラ処分	m ³	0.2	
			軽量鋼矢板土留		式	1	
	仮設工				式	1	
運搬費					式	1	
準備費					式	1	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和6年6月1日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ <u>下水道工事標準仕様書</u>	
工程	①（他工事等との調整） ②（部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④（余裕期間設定工事） ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休2日工事）	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____（すること ・ しないこと）。 _____本工事_____の施工時間は、_____8：30 _____～ _____17：00 _____とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	①（用地・物件等未処理）	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ②（支障物件） ③（立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査・調査済み]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>32</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>96</u> 名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	①（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） ②（建設技術センター） ③（民間残土受入地） ④（土質改良プラント）	建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____ 工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり円をセンターに支払うこと。 建設発生土は_____米子_____市・町・村_____尾高_____地内の（有）小倉興産に運搬（片道運搬距離_____7.8_____km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり_____1,700_____円を_____事業者_____に支払うこと。 建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり_____円を_____に支払うこと。
建設副産物の処理	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ⑤（分別解体等） ⑥（他工事等流用） ⑦（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑧（木材市場等へ売却） ⑨（最終処理等） ⑩（産業廃棄物の処理に係る税）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1m³ 当り _____円 アスファルト塊 1m² 当り _____176.9_____円 建設発生木材 1m³ 当り _____円 [Co 雑割材・ _____]は、_____市・町・村_____地内 _____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊 _____市・町・村_____地内の _____（運搬距離_____km）、費用 1t 当り _____円 アスファルト塊 _____米子_____市・町・村_____和田町_____地内の カネックス（株）（運搬距離_____14.2_____km）、費用 1t 当り _____1,300_____円 建設発生木材 _____市・町・村_____地内の _____（運搬距離_____km）、費用 1t 当り _____円 その他（廃プラ） _____米子_____市・町・村_____和田町_____地内の（株）山陰クリエート（運搬距離_____14.4_____km）、費用 1m³ 当り _____6,500_____円 8時～17時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm 以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____cm 以下、長さ _____m 以下であること。 エ 2次公害発生のある恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は_____市・町・村_____地内の _____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 _____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として 1t 当たり _____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____円見込んでいる。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	_____工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。 1) C o 雑割材は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格： RC-40 〕は、使用箇所： <u>基礎、路盤</u> に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格： R S - 〕は、使用箇所：_____に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度 As (13)、再生密粒度 As (20)、再生粗粒度 As (20)〕は、使用箇所： <u>表層、基層</u> に使用する。 5) その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、使用箇所：_____に使用する。
工事用道路	①（農地の一時転用について） ②（農地の賃貸借）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
仮設備		

現 場 説 明 書

特記事項4

その他	①（労災補償に必要な保険の付保）	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。											
	②（現場環境改善）	本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・七ない〕。 下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。 1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>計上費目</th><th>実施内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td><td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td></tr> <tr> <td>営繕関係</td><td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td></tr> <tr> <td>安全関係</td><td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td></tr> <tr> <td>地域連携</td><td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td></tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 （港湾・漁港事業）</td><td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td></tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 （港湾・漁港事業）
計上費目	実施内容												
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減												
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策												
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献												
防災・危機管理関係 （港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）												
③（スクラップ費について）	軽量鋼矢板の撤去に伴うスクラップ費については、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の対象額に含めない。												

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は――で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他()	
工事の種類		☒ 新築工事 □維持・修繕工事 □解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☒ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☒ コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート □木材	
工作物に 関する調査 の結果	工作物の状況	築年数 年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 □商業施設 □学校 ☐ 病院 □その他() 敷地境界との最短距離 約 1.0 m その他()	
工作物に 関する調査 の結果及 び工事着 手前に実 施する措 置の 内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 □不十分 その他()
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約 3.0 m 通学路 ☒ 有 □無 その他()
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有 () ☐ 無
	他法令関係 (解体・維持・ 修繕工事の み)	石綿 (大気汚染防止 法・安全衛生法 石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 無
	その他		
工程 ごとの 作業 内容 及び 解体 方法	工程		作業内容
	①仮設		仮設工事 ☒ 有 □無 ☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工		土工事 ☒ 有 □無 ☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎		基礎工事 ☐ 有 ☒ 無 ☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造		本体構造の工事 ☒ 有 □無 ☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☒ 有 □無 ☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()		その他の工事 ☒ 有 □無 ☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()	
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃 棄 物 発 生 見 込 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事)並びに特定建設資材が使用される工 作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特 定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物 の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類 ☐ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☐ 建設発生木材 (注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他
			量の見込み トン 42トン トン
			使用する部分又は発生が見込ま れる部分(注) ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥ ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積 算 参 考 資 料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	55 米子市（下水道） 設計書 当初 06-*****-50000-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-06.11.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 冬期補正係数 週休二日補正係数	46 下水道（２） 01 率計上する（地方部） 13 一般交通影響有り(2) 01 金銭保証（０．０４％） 01 豪雪割増あり 02 算出しない 00 ０級地 ０．０％ 12 月単位の週休２日				

本工事費 内訳書

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
管路施設(開削工法)						Y1H01 (レ^\ Ⅱ1)
管きょ工(開削)			一式			Y1H0101 (レ^\ Ⅱ2)
管路土工			一式			Y1H010101 (レ^\ Ⅲ3)
管布設工	1		一式			明第0001 表 Y1H010102 (レ^\ Ⅲ3)
硬質塩化ビニル管						Y1H01010203 (レ^\ Ⅳ4)
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm			m			SG1D0006001 00 A=2,B=1,C=1,D=1
継手類	86.1		m			単第0 -0010 表 Y1H01010212 (レ^\ Ⅳ4)
可とう継手 φ200			箇所			F0002 00
建設物価P.302	4		個			061110

本工事費 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋設標識テープ					Y1H01010216 (レ^\ル4)
		m			
埋設表示シート					V1001 00
水道事業必携第二部P.58	86.1	m			単第0 -0011 表 061110
管路土留工					Y1H010105 (レ^\ル3)
	1	一式			明第0002 表
マンホール工					Y1H0102 (レ^\ル2)
		一式			
組立マンホール工					Y1H010202 (レ^\ル3)
		一式			
組立1号マンホール					Y1H01020202 (レ^\ル4)
		箇所			
底部工(組立式)(組立1号マンホール)					SG1D0053001 00 A=2,C=1.33,D=0.2,E=1,F=0.18,G=1,H=3,I=2, L=2,N=2,P=1,Q=2,R=0.84,S=1
	2	箇所			単第0 -0015 表 061110
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下					SG1D0053002 00 A=1,B=2,D=1
	2	箇所			単第0 -0019 表 061110
マンホール材料費 マンホール深2.58~2.72 T-25 鉄蓋等共 No.2					F2001 00
	1	組			061110

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マンホール材料費 マンホール深2.43～2.57 T-25 鉄蓋等共 No.4	1	組			F2002 00 061110
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径10cm	1	箇所			TTV0127 00 061110
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径20cm	3	箇所			TTV0129 00 061110
小型マンホール工		一式			Y1H010203 (レバ)3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所			Y1H01020301 (レバ)4
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm	2	箇所			SG1D0057001 00 A=1,B=3,C=2,E=1,F=1,G=2 単第0 -0020 表 061110
小型マンホール鉄蓋 T-25	2	個			F2011 00 061110
取付管およびます工		一式			Y1H0104 (レバ)2
管路土工	1	一式			Y1H010401 (レバ)3 明第0003 表

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工						Y1H010402 (レ^\ Ⅱ3)
			一式			
ます(塩化ビニル製)						Y1H01040202 (レ^\ Ⅱ4)
			箇所			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm						SG1D0088004 00 A=2,B=1,C=1,D=1
	5		箇所			単第0 -0024 表 061110
鋳鉄製防護蓋 材料再利用、設置費						V2002 00
	8		箇所			単第0 -0025 表 061110
たて掘削工 T2						V9000T2 00
	1		箇所			単第0 -0026 表 061110
たて掘削工 T4						V9000T4 00
	1		箇所			単第0 -0043 表 061110
たて掘削工 T7						V9000T7 00
	1		箇所			単第0 -0044 表 061110
取付管布設工						Y1H010403 (レ^\ Ⅱ3)
			一式			
取付管(硬質塩化ビニル管)						Y1H01040302 (レ^\ Ⅱ4)

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
取付管布設および支管取付工 管径 100mm						SG1D0089002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=2,F=1,G=1
	2		箇所			単第0 -0045 表 061110
取付管布設および支管取付工 管径 100mm						SG1D0089002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1
	2		箇所			単第0 -0046 表 061110
取付管布設および支管取付工 管径 100mm						SG1D0089002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=3,F=1,G=1
	4		箇所			単第0 -0047 表 061110
埋設表示シート 取付管						V3001 00
	8		箇所			単第0 -0048 表 061110
取付管(推進)						Y1H01040303 (レバ)4)
取付管推進 取付管推進 (T2)						V8001T2 00
	1		箇所			単第0 -0049 表 061110
取付管推進 取付管推進 (T4)						V8001T4 00
	1		箇所			単第0 -0066 表 061110
取付管推進 取付管推進 (T5)						V8001T5 00
	1		箇所			単第0 -0070 表 061110
取付管推進 取付管推進 (T7)						V8001T7 00
	1		箇所			単第0 -0074 表 061110

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土留工					Y1H010404 (レ^\ Ⅱ3)
	1	一式			明第0004 表
付帯工					Y1H0106 (レ^\ Ⅱ2)
舗装撤去工					Y1H010601 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			
舗装版切断					Y1H01060101 (レ^\ Ⅱ4)
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1
	302	m			単第0 -0093 表 061110
舗装版破碎					Y1H01060102 (レ^\ Ⅱ4)
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下					SPK24040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1
	275	m2			単第0 -0094 表 061110
殻運搬処理					Y1H01060105 (レ^\ Ⅱ4)
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)					SPK24040151 00 A=3,B=3,C=2,D=57,E=1
	18	m3			単第0 -0095 表 061110

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
As殻処分					W0002
カネックス(株)	42	t			
舗装復旧工					Y1H010603 (レ^\ Ⅱ3)
		一式			
不陸整正					Y1H01060301 (レ^\ Ⅱ4)
		m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00 A=1,E=1
	134	m2			単第0 -0096 表 061110
基層(車道・路肩部)					Y1H01060306 (レ^\ Ⅱ4)
		m2			
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当たり平均仕上厚 5 0 mm					SPK24040239 00 A=1,B=50,C=8,E=2,G=1,H=1,I=1
	131	m2			単第0 -0097 表 061110
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当たり平均仕上厚 5 0 mm					SPK24040239 00 A=3,B=50,C=8,E=2,G=1,H=1,I=1
	3	m2			単第0 -0098 表 061110
表層(車道・路肩部)					Y1H01060308 (レ^\ Ⅱ4)
		m2			

本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 5 0 mm					SPK24040241 00 A=1,B=50,C=6,E=1,G=1,H=1,I=1
	131	m2			単第0 -0099 表 061110
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚 5 0 mm					SPK24040241 00 A=3,B=50,C=6,E=1,G=1,H=1,I=1
	3	m2			単第0 -0100 表 061110
舗装仮復旧工					Y1H010604 (レ^\J3)
		一式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1H01060402 (レ^\J4)
		m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚 3 0 0 mm 2層施工 RC-40					SPK24040232 00 A=300,B=4,D=1
	141	m2			単第0 -0101 表 061110
上層路盤(車道・路肩部)					Y1H01060404 (レ^\J4)
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-40 全仕上り厚 3 2 0 mm 3層施工					SPK24040234 00 A=7,E=320,H=1
	141	m2			単第0 -0102 表 061110
表層(車道・路肩部)					Y1H01060408 (レ^\J4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚 3 0 mm					SPK24040241 00 A=1,B=30,C=7,E=5,G=1,H=1,I=1
	141	m2			単第0 -0103 表 061110

本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						Y1H010605 (レ^ Ⅱ3)
			一式			
溶融式区画線						Y1H01060501 (レ^ Ⅱ4)
			m			
区画線設置(溶融式) 実線_30cm						SDT00001 00 A=1,B=1,C=3,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
	1.0		m			単第0 -0104 表 061110
区画線設置(溶融式) 実線_45cm						SDT00001 00 A=1,B=1,C=4,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
	4.4		m			単第0 -0105 表 061110
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算						SDT00001 00 A=1,B=1,C=13,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
	36.3		m			単第0 -0106 表 061110
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算						SDT00001 00 A=1,B=2,C=13,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
	4.2		m			単第0 -0107 表 061110
既設構造物撤去工						Y1H010609 (レ^ Ⅱ3)
			一式			
土工						Y4999 (レ^ Ⅱ4)
	1		一式			明第0005 表
既設管撤去						Y1H01060902 (レ^ Ⅱ4)
			m			

本工事費 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 200mm					SG1D1071002 00 A=3
	1.4	m			単第0 -0108 表 061110
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 100mm					SG1D1071002 00 A=1
	33.0	m			単第0 -0110 表 061110
モルタル充填					V4003 00
	1	一式			単第0 -0111 表 061110
閉塞キャップ φ100 建設物価P.694					F9001 00
	10	個			061110
既設汚水ます撤去					Y1H01060904 (レバール4)
		箇所			
既設公共汚水ます撤去					V4001 00
	8	箇所			単第0 -0113 表 061110
現場発生品運搬					Y4999 (レバール4)
		一式			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)					SPK24040410 00 A=1,B=2,C=14
	0.07	t			単第0 -0114 表 061110
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

本工事費 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
廃プラ処分						W0004
(株)山陰クリエート	0.2	m 3				
軽量鋼矢板土留						Y4999 (レバ Ⅱ4)
	1	一式				明第0006 表
仮設工						Y2999 (レバ Ⅱ2)
	1	一式				明第0007 表
* * 直接工事費 * *						
運搬費						Z0004
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 6 . 3 km 製品長 12m以内 簡易土留18.4+軽量鋼矢板0.8	1	一式				S1000007 00 A=6.3,B=1,C=1,D=1,E=19.2,F=1,H=1,J=1,L=1 単第0 -0119 表 061110
準備費						Z0005
強力吸引車運転工 1 4 7 k w (2 0 0 P S) 4 . 5 t	2	日				V2006 00 単第0 -0122 表 061110
高圧洗浄車運転工 1 4 7 k w (2 0 0 P S) 4 t	1	日				V5005 00 単第0 -0123 表 061110

本工事費 内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場環境改善費							Z0012
共通仮設費							
* * 共通仮設費計 * *							
* * 純工事費 * *							
現場管理費							
* * 工事原価 * *							
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							

本工事費 内訳書

頁0-0014

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格							
消費税相当額							
工事費計							

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レベル4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	209	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レベル4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1, C=6
	160	m3			単第0 -0003 表
発生土処理					Y1H01010103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00 A=1, C=1, D=1, E=1
	209	m3			単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00 A=1, B=1
	41	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)					SPK24040002 00 A=1, B=1, C=1, D=1, E=28
	41	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処分					W0001
(有)小倉興産	41	m 3			
埋戻土運搬					Y1H01010104 (レバ Ⅱ4)
		一式			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00 A=1,B=1
	168	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)					SPK24040002 00 A=2,B=5,C=1,D=1,F=5
	168	m3			単第0 -0009 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留					Y1H01010502 (レール4)
		一式			
建込工(両側分)					SG1D0032001 00 A=4
	85.5	m			単第0 -0012 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00 A=4
	85.5	m			単第0 -0014 表
建込簡易土留賃料 3.5m以下まで 3.0m×30m×2×14日 建設物価P.819	2,520	m ² ・日			F0004 00
建込簡易土留整備費 3.5m以下まで 3.0m×30m×2 建設物価P.819	180	m ²			F0005 00
*** 単位当たり ***	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01040101 (レバール4)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00 A=1,B=5,E=1
	70	m3			単第0 -0021 表
管路埋戻					Y1H01040102 (レバール4)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00 A=5,B=1,D=1
	48	m3			単第0 -0022 表
発生土処理					Y1H01040103 (レバール4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	20	m3			単第0 -0023 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00 A=1,B=1
	20	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=28
	20	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			

工種明細書

[illegible]

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板土留					Y1H01040401 (レベル4)
		一式			
軽量鋼矢板建込工(両側分) 開削					SG1D0033001 00 A=3,B=2
	34.4	m			単第0 -0078 表
軽量鋼矢板建込工(両側分) 簡易推進T2,T4,T5					SG1D0033001 00 A=3,B=3
	4.8	m			単第0 -0079 表
軽量鋼矢板建込工(両側分) 簡易推進T7					SG1D0033001 00 A=3,B=4
	4.8	m			単第0 -0080 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00 A=1,B=2
	34.4	m			単第0 -0081 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) 簡易推進T2,T4,T5					SG1D0033002 00 A=1,B=3
	4.8	m			単第0 -0082 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) 簡易推進T7					SG1D0033002 00 A=1,B=4
	4.8	m			単第0 -0083 表
鋼矢板軽量型賃料 7回使用 供用日数 1 1日 10.4m×2.0m×10.4kg/m2 開削+既設管撤去	0.4	t			S0850 00 A=5,B=11,C=7,D=1 単第0 -0084 表
鋼矢板軽量型賃料 2回使用 供用日数 1 0日 4.3m×2.5m×10.4kg/m2 簡易推進T2,T4,T5	0.1	t			S0850 00 A=5,B=10,C=2,D=1 単第0 -0085 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板軽量型賃料 1回使用 供用日数4日 9.0m×3.0m×10.4kg/m2 簡易推進T7	0.3	t			S0850 00 A=5,B=4,C=1,D=1 単第0 -0086 表
軽量鋼矢板(本矢板)購入価格					T5004 00
建設物価P.50	0.06	t			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)	0.06	t			SPK24040410 00 A=1,B=2,C=7 単第0 -0087 表
スクラップ					W0003
県単価	0.06	t			8
土留支保工(軽量金属支保工) 開削 設置	34.4	m			SG1D0033008 00 A=1,B=1,C=2,D=2,E=5,F=30,G=9,H=2,I=5,J=3 0,K=9,L=2,M=3 単第0 -0088 表
土留支保工(軽量金属支保工) 簡易推進T2,T4,T5 設置	4.8	m			SG1D0033008 00 A=1,B=2,C=2,D=2,E=1,F=100,G=10,H=2,I=1,J =100,K=3,L=2,M=3 単第0 -0089 表
土留支保工(軽量金属支保工) 簡易推進T7 設置	4.8	m			SG1D0033008 00 A=1,B=2,C=2,D=2,E=3,F=42,G=4,H=2,I=3,J=4 2,K=4,L=2,M=3 単第0 -0090 表
土留支保工(軽量金属支保工) 開削 撤去	34.4	m			SG1D0033008 00 A=2,B=1,C=2 単第0 -0091 表
土留支保工(軽量金属支保工) 簡易推進 撤去	9.6	m			SG1D0033008 00 A=2,B=2,C=2 単第0 -0092 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***						
		1	式			

土工

Y4999

工種明細書

明第0005 表

頁0-0023

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	45	m3			単第0 -0001 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	33	m3			単第0 -0003 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	11	m3			単第0 -0023 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00 A=1,B=1
	11	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)					SPK24040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=28
	11	m3			単第0 -0008 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
残土処分 (有)小倉興産					W0001
	11	m 3			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板建込工(両側分) 既設管路撤去						SG1D0033001 00 A=3,B=2
	25.8	m				単第0 -0115 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) 既設管路撤去						SG1D0033002 00 A=1,B=2
	25.8	m				単第0 -0116 表
土留支保工(軽量金属支保工) 既設管路撤去 設置						SG1D0033008 00 A=1,B=1,C=2,D=2,E=5,F=30,G=2,H=2,I=5,J=3 0,K=2,L=2,M=3
	25.8	m				単第0 -0117 表
土留支保工(軽量金属支保工) 既設管路撤去 撤去						SG1D0033008 00 A=2,B=1,C=2
	25.8	m				単第0 -0118 表
*** 単位当たり ***						
	1	式				

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通管理工						Y3999 (レベル3)
			一式			
交通誘導警備員						Y4999 (レベル4)
交通誘導警備員 B						R0369 00
		96	人			1
*** 単位当たり ***						
		1	式			

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.9	人			RTPC00009
普通作業員	5.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3					

施工単価表

頁0-0027

機-01 バックホウ運転

SM0102020

単第0 -0002 表

113 標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113 標準型 排2 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9 燃料消費量(L/時間)		

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			SM0102020 単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			SPK24040021 単第0-0004 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

タンパ締固め

SPK24040021

施 工 単 価 表

単第0 -0004 表

頁0-0029

機械構成比： 1.24% 労務構成比： 97.05% 材料構成比： 1.71% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー スタンド	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

施 工 単 価 表

単第0 -0005 表

頁0-0030

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.20	日			SM2203010 単第0-0006 表
1m3当り(計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.45m3 D=1 0.5以下			C=1 [無]DID区間 E=1 路面状況:良好		

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0006 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1.00	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	32.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			MTPC00017
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t 良好	1.29	供用日			K1019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0-0032

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88%

SPK24040007

土量50,000m3未満

材料構成比: 18.69%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

標準単価: 1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
特殊運転手	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0-0033

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0008 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0-0034

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0009 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 200mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0010 表

頁0-0035

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 2 0 0 mm	1	m			TSG00059 コスト情報P.247 × 1.02
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 呼び径 200mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

施 工 単 価 表

水道事業必携第二部P.58

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002
埋設標識シート	2	巻			F1001 建設物価P.629
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

建込工(両側分)

SG1D0032001

施 工 単 価 表

単第0 -0012 表

頁0-0037

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.27	人			RTPC00009
特殊作業員	0.27	人			RTPC00001
普通作業員	0.54	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	1.5	時間			SM0102020 単第0-0013 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 掘削深 3.0m以下					

施工単価表

頁0-0038

機-01 バックハウ運転
113 標準型 排2

SM0102020
山積0.28m3(平積0.2m3)

単第0 -0013 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113 標準型 排2 C=0 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=0 燃料消費量(L/時間)		
運転日当運転時間 $T = 700 \text{ (欄)} / 120 \text{ (欄)} = 5.8$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 5.8 = 0.17$ 燃料消費量 (時間当り) $= 41.000 \text{ (kW)} \times 0.144 \text{ (燃料消費率)} = 5.900 \text{ (L / 時間)}$					

引抜工(両側分)

SG1D0032002

施 工 単 価 表

単第0 -0014 表

頁0-0039

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.16	人			RTPC00009
特殊作業員	0.16	人			RTPC00001
普通作業員	0.32	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.16	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
* * * 単位当たり * * *	1	m			
A=4 掘削深 3.0m以下					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン R C - 4 0	0.319	m3			TTPC00008
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.180	m3			SPK24040153 単第0-0016 表
モルタル上塗り(マンホール用)	0.840	m2			SG1E0044003 単第0-0017 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 RC-40 D=0.2 砕石厚(m) F=0.18 インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=1.33 砕石面積(m2) E=1 - G=1 無筋・鉄筋構造物		
H=3 人力打設 L=2 一般養生 P=1 -			I=2 18-8-40BB N=2 現場内小運搬無し Q=2 モルタル上塗り		
R=0.84 モルタル上塗り使用数量(m2)			S=1 高炉		
砕石の使用量(m3) = 面積(m2) * 厚さ(m) * (1 + ロス率) = 1.330(m2) * 0.200(m) * (1 + 0.2) = 0.319(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

頁0-0041

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0016 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 29.40%

材料構成比： 70.60%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

モルタル上塗工(マンホール用)

SG1E0044003

施 工 単 価 表

単第0 -0017 表

頁0-0042

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
モルタル練 高炉	0.020	m3			SPK24040154 単第0-0018 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=20 モルタル厚(mm)			B=1 高炉		
モルタルの使用量(m3) = 面積(1m2) * モルタル厚(mm) / 1000 = 1m2 * 20(mm) / 1000 = 0.020(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

モルタル練
高炉

SPK24040154

施工単価表

単第0 -0018 表

頁0-0043

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(高炉B) 25kg袋入	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
砂細目(洗い) コンクリート用	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

SG1D0053002

単第0 -0019 表

組立1号マンホール
1号(内径900mm) 深さ3m以下

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 1号 深 3 m以下	1	箇所			TSG00039 コスト情報P.267 × 1.03
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 1号(内径900mm) 深さ3m以下 D=1 -			B=2 [規]4箇所未満		

施 工 単 価 表

小型マンホール工（塩化ビニル製）
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001

深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm

単第0 -0020 表

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工（塩化ビニル製φ300） 2m超～3.5m 本管径150・200	1	箇所			TSG00021 コスト情報P.274×1.01
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			TSG00085 コスト情報P.275×1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 起点および中間形式 C=2 [規]5箇所未満 F=1 -			B=3 深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm E=1 - G=2 鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施 工 単 価 表

SPK24040015

単第0 -0021 表

1

m3 当り

床掘り
土砂 上記以外(小規模)

機械構成比： 19.87% 労務構成比： 72.99% 材料構成比： 7.14% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0-0047

埋戻し
土砂

SPK24040020

単第0 -0022 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48% 労務構成比: 86.47% 材料構成比: 4.05% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)			B=1 土砂		

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

施 工 単 価 表

単第0 -0023 表

頁0-0048

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.25	日			SM2203010 単第0-0006 表
1m3当り(計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.28m3 C=1 [無]DID区間 E=1 路面状況:良好			B=1 4t積級 D=1 0.5以下		

施 工 単 価 表

SG1D0088004

単第0 -0024 表

ます設置工（塩化ビニル製）
ます径 200mm

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 2 0 0	1	箇所			TSG00003 コスト情報P.282 × 1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 ます径 200mm C=1 -			B=1 [規]5箇所以上 D=1 -		

米子市

材料再利用、設置費

06-*****-50000-10

たて掘削工
T2

V9000T2

施 工 単 価 表

単第0 -0026 表

頁0-0051

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費	1	一式			V90011 単第0-0027 表
掘削工	2.1	m			V9002 単第0-0028 表
接続工	1	一式			V9006 単第0-0034 表
塩ビ管挿入工	1.68	m			V9008 単第0-0036 表
充填工	0.08	m 3			V9009 単第0-0037 表
土留めパイプ切断工	1	一式			V9011 単第0-0039 表
土留めパイプ撤去工	1.12	m			V9012 単第0-0040 表
仮設備工	1	一式			V9013 単第0-0041 表
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			

材料費

V90011

施工単価表

単第0 -0027 表

頁0-0052

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
先端土留めパイプ φ 520 × 980mm	1	本			W9001
中間土留めパイプ φ 520 × 600mm	2	本			W9002
特殊公共ます 1 0 0 - 2 0 0	1	個			W9003
硬質塩ビ管（ブレーンエンド） 径 2 0 0 mm L = 4 m	0.4	本			TTQ0053
蓋 φ 200	1	個			県単価 W9004
＊ ＊ ＊ 単位当たり ＊ ＊ ＊	1	一式			

掘削工

V9002

施工単価表

単第0 -0028 表

頁0-0053

4.4 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転費 4t積2.9t吊	1.0	日			V9003 単第0-0029 表
機-12_発動発電機運転 ディーゼル 20/25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9470 単第0-0031 表
機械器具損料 ()	1.0	日			V9004 単第0-0032 表
機械器具損料 ()	1.0	日			V9005 単第0-0033 表
*** 合計 ***	4.4	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

クレーン付トラック運転費
4t積2.9t吊

V9003

単第0 -0029 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4~4.5t積_吊能力2.9t	5.7	時間			S9056 単第0-0030 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t

S9056

単第0 -0030 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.18	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	7.10	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	1	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=4 C=0.18	ベーストラック4~4.5t積_吊能力2.9t 特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算		B=0 D=7.1	労務単価の夜間等割増率 燃料消費量（L/h）標準=省略	

施工単価表

頁0-0056

機-12 発動発電機運転
ディーゼル 20/25kVA

S9470
排出ガス対策型1次基準

単第0 -0031 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	18.76	L			TTPC00013 2.8*6.7
発動発電機 ディーゼルエンジン駆動・排1 定格容量(50/60Hz)20/25kVA	1	日			MJ081
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 ディーゼル 20/25kVA C=2 排出ガス対策型1次基準			B=6.7 運転日当り運転時間 (T)		
燃料消費量 (時間当り) = 23.000 (kW) × 0.123 (燃料消費率) 損料表 欄 = 2,900			= 2.800 (L / 時間)		

機械器具損料（ ）

V9004

施 工 単 価 表

単第0 -0032 表

頁0-0057

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて形掘削機損料	1	日			M90041
*** 単位当たり ***	1	日			

機械器具損料（ ）

V9005

施 工 単 価 表

単第0 -0033 表

頁0-0058

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ハンマー本体損料	3.3	m			M90052
ハンマー回転ヘッド損料	3.3	m			M90053
*** 単位当たり ***	1	日			

接続工

V9006

施 工 単 価 表

単第0 -0034 表

頁0-0059

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
公共ます等設置接続工	1	一式			V9007 単第0-0035 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.36	人			RTPC00009
特殊作業員	0.36	人			RTPC00001
普通作業員	0.36	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	一式			

塩ビ管挿入工

V9008

施 工 単 価 表

単第0 -0036 表

頁0-0061

22.2 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
*** 合計 ***	22.2	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

充填工

V9009

施 工 単 価 表

単第0 -0037 表

頁0-0062

1.1 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
間詰材	1.0	m 3			V9010 単第0-0038 表
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
*** 合計 ***	1.1	m 3			
*** 単位当たり ***	1	m 3			

間詰材

V9010

施 工 単 価 表

単第0 -0038 表

頁0-0063

1 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
セメント（高炉Ｂ） バラ	0.5	t			TTPC00002
ベントナイト	100	k g			県単価 F2323
水	0.8	t			建設物価p377 F2325
＊ ＊ ＊ 単位当たり ＊ ＊ ＊	1	m 3			

土留めパイプ切断工

V9011

施工単価表

単第0 -0039 表

頁0-0064

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.36	人			RTPC00009
特殊作業員	0.36	人			RTPC00001
普通作業員	0.36	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転費 4t積2.9t吊	0.36	日			V9003 単第0-0029 表
機-12_発動発電機運転 ディーゼル 20/25kVA 排出ガス対策型1次基準	0.36	日			S9470 単第0-0031 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

土留めパイプ撤去工

V9012

施 工 単 価 表

単第0 -0040 表

頁0-0065

16.7 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転費 4t積2.9t吊	1.0	日			V9003 単第0-0029 表
機-12_発動発電機運転 ディーゼル 20/25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9470 単第0-0031 表
*** 合計 ***	16.7	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

仮設備工

V9013

施 工 単 価 表

単第0 -0041 表

頁0-0066

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削設備工	1	箇所			V9014 単第0-0042 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

掘削設備工

V9014

施 工 単 価 表

単第0 -0042 表

頁0-0067

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.54	人			RTPC00009
特殊作業員	0.54	人			RTPC00001
普通作業員	0.54	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転費 4t積2.9t吊	0.54	日			V9003 単第0-0029 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

たて掘削工
T4

V9000T4

施 工 単 価 表

単第0 -0043 表

頁0-0068

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費	1	一式			V90011 単第0-0027 表
掘削工	2.05	m			V9002 単第0-0028 表
接続工	1	一式			V9006 単第0-0034 表
塩ビ管挿入工	1.63	m			V9008 単第0-0036 表
充填工	0.08	m 3			V9009 単第0-0037 表
土留めパイプ切断工	1	一式			V9011 単第0-0039 表
土留めパイプ撤去工	1.07	m			V9012 単第0-0040 表
仮設備工	1	一式			V9013 単第0-0041 表
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			

たて掘削工
T7

V9000T7

施 工 単 価 表

単第0 -0044 表

頁0-0069

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費	1	一式			V90011 単第0-0027 表
掘削工	2.0	m			V9002 単第0-0028 表
接続工	1	一式			V9006 単第0-0034 表
塩ビ管挿入工	1.58	m			V9008 単第0-0036 表
充填工	0.08	m 3			V9009 単第0-0037 表
土留めパイプ切断工	1	一式			V9011 単第0-0039 表
土留めパイプ撤去工	1.02	m			V9012 単第0-0040 表
仮設備工	1	一式			V9013 単第0-0041 表
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			

SG1D0089002

單第0 -0045 表

1

箇所 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

SG1D0089002

単第0 -0046 表

取付管布設および支管取付工
管径 100mm

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
取付管布設および支管取付工 管径 100	1	箇所			TSG00009 コスト情報P.282×1.02
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 管径 100mm C=1 - E=1 - G=1 -			B=1 [規]5箇所以上 D=1 - F=1 -		

SG1D0089002

單第0 -0047 表

1

箇所 当り

[illegible]

埋設表示シート
取付管

V3001

施 工 単 価 表

単第0 -0048 表

頁0-0073

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋設表示シート	5.1	m			V1001 単第0-0011 表 水道事業必携第二部P.58
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

V8001T2

単第0 -0049 表

取付管推進
取付管推進 (T2)

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進 (T2)	1	一式			V8002T2 単第0-0050 表
管推進工 (排土を含む) φ 300	2.63	m			V8003 単第0-0051 表
仮設備工 取付管推進	1	一式			V80071 単第0-0055 表
管路挿入設置工 取付管推進 (T2)	2.73	m			V8011T2 単第0-0060 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

材料費
取付管推進 (T2)

V8002T2

施 工 単 価 表

単第0 -0050 表

頁0-0075

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊さや管 (先端管) φ 300 × 700	1	本			K0001
特殊さや管 (中間管) φ 300 × 670	3	本			K0002
*** 単位当たり ***	1	一式			

管推進工（排土を含む）
φ300

V8003

施 工 単 価 表

単第0 -0051 表

頁0-0076

4.4 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転費 2t積2t吊	1.0	日			V8004 単第0-0052 表
機-12_発動発電機運転 ディーゼル 20/25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9470 単第0-0031 表
機械器具損料	1.0	日			V8005 単第0-0054 表
*** 合計 ***	4.4	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

クレーン付トラック運転費
2t積2t吊

V8004

施 工 単 価 表

単第0 -0052 表

頁0-0077

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック2t積_吊能力2.0t	5.7	時間			S9056 単第0-0053 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック2t積 吊能力2.0t

S9056

単第0 -0053 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.18	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.30	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	1	時間			MTPC00020
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 ベーストラック2t積_吊能力2.0t C=0.18 特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0 労務単価の夜間等割増率 D=5.3 燃料消費量 (L/h) 標準=省略		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マルチモール損料	1	日			M80051
自動排土装置損料	1	日			M80052
*** 単位当たり ***	1	日			

仮設備工
取付管推進

V80071

施工単価表

単第0 -0055 表

頁0-0080

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
準備工	1	一式			V8008 単第0-0056 表
架台設置・撤去工 取付管（C区分）	1	箇所			V80091 単第0-0057 表
鏡切り工	1	箇所			V8010 単第0-0058 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

準備工

V8008

施工単価表

単第0 -0056 表

頁0-0081

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1125	人			RTPC00009
特殊作業員	0.1125	人			RTPC00001
普通作業員	0.1125	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	一式			

架台設置・撤去工
取付管（C区分）

V80091

施 工 単 価 表

単第0 -0057 表

頁0-0082

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.9	人			RTPC00009
特殊作業員	0.9	人			RTPC00001
普通作業員	0.9	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転費 2t積2t吊	0.9	日			V8004 単第0-0052 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

鏡切り工

V8010

施 工 単 価 表

単第0 -0058 表

頁0-0083

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼材切断工	1.8	m			SG1E0098002 単第0-0059 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

鋼材切断工

SG1E0098002

施 工 単 価 表

単第0 -0059 表

頁0-0084

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.007	人			RTPC00009
溶接工	0.053	人			RTPC00019
普通作業員	0.020	人			RTPC00002
酸素ガス ポンベ	0.163	m 3			T0831
アセチレンガス ポンベ	0.028	k g			T0832
諸雑費	30	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			

管路挿入設置工
取付管推進（T2）

V8011T2

施 工 単 価 表

単第0 -0060 表

頁0-0085

2.73 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進（T2）	1	一式			V8012T2 単第0-0061 表
管挿入工 B区分	2.73	m			V80131 単第0-0062 表
中込め工 B区分 さや管径φ300、挿入管径φ100	2.63	m			V80151 単第0-0063 表
*** 合計 ***	2.73	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

V8012T2

単第0 -0061 表

1 式 当り

材料費
取付管推進 (T2)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受台付特殊先頭管 100mm×600mm	1	本			W80121
硬質塩化ビニル管 SRM100 φ100mm×600mm	4	本			F2300
スペーサーバンド 1050mm用	2	個			W80122
滑材	0.25	k g			TTU0005
プラスチックテープ 0.4(mm)×50(mm)×10(m)	20	m			県単価 W80123 建設物価p707
*** 単位当たり ***	1	一式			

管挿入工
B区分

V80131

施工単価表

単第0 -0062 表

頁0-0087

11.1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
*** 合計 ***	11.1	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0088

中込め工

B区分

V80151

さや管径 φ 300、挿入管径 φ 100

單第0 -0063 表

1 m 当り

[illegible]

充填工

V80161

施 工 単 価 表

単第0 -0064 表

頁0-0089

1.1 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
間詰材	1.1	m 3			V80171 単第0-0065 表
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
*** 合計 ***	1.1	m 3			
*** 単位当たり ***	1	m 3			

間詰材

V80171

施 工 単 価 表

単第0 -0065 表

頁0-0090

1 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
セメント（普通ポルトランド） バラ	0.5	t			T0102
ベントナイト	100	k g			F2323
水	0.8	t			建設物価p377 F2325
*** 単位当たり ***	1	m 3			

施 工 単 価 表

V8001T4

単第0 -0066 表

1 箇所 当り

取付管推進
取付管推進 (T4)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進 (T4)	1	一式			V8002T4 単第0-0067 表
管推進工 (排土を含む) φ 300	5.55	m			V8003 単第0-0051 表
仮設備工 取付管推進	1	一式			V80071 単第0-0055 表
管路挿入設置工 取付管推進 (T4)	5.65	m			V8011T4 単第0-0068 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

材料費
取付管推進 (T4)

V8002T4

施 工 単 価 表

単第0 -0067 表

頁0-0092

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊さや管 (先端管) φ 300 × 700	1	本			K0001
特殊さや管 (中間管) φ 300 × 670	8	本			K0002
*** 単位当たり ***	1	一式			

管路挿入設置工
取付管推進（T4）

V8011T4

施工単価表

単第0 -0068 表

頁0-0093

5.65 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進（T4）	1	一式			V8012T4 単第0-0069 表
管挿入工 B区分	5.65	m			V80131 単第0-0062 表
中込め工 B区分 さや管径φ300、挿入管径φ100	5.55	m			V80151 単第0-0063 表
*** 合計 ***	5.65	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

単第0 -0069 表

V8012T4

材料費
取付管推進 (T4)

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受台付特殊先頭管 100mm×600mm	1	本			W80121
硬質塩化ビニル管 SRM100 φ100mm×600mm	9	本			F2300
スペーサーバンド 1050mm用	5	個			W80122
滑材	0.25	k g			TTU0005
プラスチックテープ 0.4(mm)×50(mm)×10(m)	20	m			県単価 W80123 建設物価p707
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

V8001T5

単第0 -0070 表

1 箇所 当り

取付管推進
取付管推進 (T5)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進 (T5)	1	一式			V8002T5 単第0-0071 表
管推進工 (排土を含む) φ 300	2.90	m			V8003 単第0-0051 表
仮設備工 取付管推進	1	一式			V80071 単第0-0055 表
管路挿入設置工 取付管推進 (T5)	3.00	m			V8011T5 単第0-0072 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

単第0 -0071 表

V8002T5

材料費
取付管推進 (T5)

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊さや管 (先端管) φ 300 × 700	1	本			K0001
特殊さや管 (中間管) φ 300 × 670	4	本			K0002
*** 単位当たり ***	1	一式			

管路挿入設置工
取付管推進（T5）

V8011T5

施工単価表

単第0 -0072 表

頁0-0097

3 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進（T5）	1	一式			V8012T5 単第0-0073 表
管挿入工 B区分	3.00	m			V80131 単第0-0062 表
中込め工 B区分 さや管径φ300、挿入管径φ100	2.90	m			V80151 単第0-0063 表
*** 合計 ***	3	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

単第0 -0073 表

V8012T5

材料費
取付管推進 (T5)

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受台付特殊先頭管 100mm×600mm	1	本			W80121
硬質塩化ビニル管 SRM100 φ100mm×600mm	4	本			F2300
スペーサーバンド 1050mm用	2	個			W80122
滑材	0.25	k g			TTU0005
プラスチックテープ 0.4(mm)×50(mm)×10(m)	20	m			県単価 W80123 建設物価p707
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

V8001T7

単第0 -0074 表

1 箇所 当り

取付管推進
取付管推進 (T7)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進 (T7)	1	一式			V8002T7 単第0-0075 表
管推進工 (排土を含む) φ 300	2.71	m			V8003 単第0-0051 表
仮設備工 取付管推進	1	一式			V80071 単第0-0055 表
管路挿入設置工 取付管推進 (T7)	2.81	m			V8011T7 単第0-0076 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

単第0 -0075 表

V8002T7

材料費
取付管推進 (T7)

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊さや管 (先端管) φ 300 × 700	1	本			K0001
特殊さや管 (中間管) φ 300 × 670	3	本			K0002
*** 単位当たり ***	1	一式			

管路挿入設置工
取付管推進（T7）

V8011T7

施工単価表

単第0 -0076 表

頁0-0101

2.81 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 取付管推進（T7）	1	一式			V8012T7 単第0-0077 表
管挿入工 B区分	2.81	m			V80131 単第0-0062 表
中込め工 B区分 さや管径φ300、挿入管径φ100	2.71	m			V80151 単第0-0063 表
*** 合計 ***	2.81	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

V8012T7

単第0 -0077 表

1 式 当り

材料費
取付管推進 (T7)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受台付特殊先頭管 100mm × 600mm	1	本			W80121
硬質塩化ビニル管 SRM100 φ 100mm × 600mm	4	本			F2300
スペーサーバンド 1050mm用	2	個			W80122
滑材	0.25	k g			TTU0005
プラスチックテープ 0.4(mm) × 50(mm) × 10(m)	20	m			県単価 W80123 建設物価p707
*** 単位当たり ***	1	一式			

軽量鋼矢板建込工(両側分)
開削

SG1D0033001

施 工 単 価 表

単第0 -0078 表

頁0-0103

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	6.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深 2.0m以下		

軽量鋼矢板建込工(両側分)
簡易推進T2,T4,T5

SG1D0033001

施 工 単 価 表

単第0 -0079 表

頁0-0104

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.4	人			RTPC00009
特殊作業員	2.4	人			RTPC00001
普通作業員	7.2	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深 2.5m以下		

軽量鋼矢板建込工(両側分)
簡易推進T7

SG1D0033001

施 工 単 価 表

単第0 -0080 表

頁0-0105

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.8	人			RTPC00009
特殊作業員	2.8	人			RTPC00001
普通作業員	8.4	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

施 工 単 価 表

単第0 -0081 表

頁0-0106

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.9	人			RTPC00009
特殊作業員	0.9	人			RTPC00001
普通作業員	2.7	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施 工 単 価 表

SG1D0033002

単第0 -0082 表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)
簡易推進T2,T4,T5

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.9	人			RTPC00009
特殊作業員	0.9	人			RTPC00001
普通作業員	2.7	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

軽量鋼矢板引抜工(両側分)
簡易推進T7

SG1D0033002

施 工 単 価 表

単第0 -0083 表

頁0-0108

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.1	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施 工 単 価 表

鋼矢板軽量型賃料

S0850

単第0 -0084 表

7回使用

供用日数 1 1 日

10.4m×2.0m×10.4kg/m2

開削+既設管撤去

1

t

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板賃料	1.000	t			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=5 鋼矢板(軽量型) C=7 使用回数(回)			B=11 供用日数(賃料期間)(日) D=1 補助工法無し		
供用賃料 = 供用賃料 (補正) = 供用賃料 < 供用賃料 (補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施 工 単 価 表

鋼矢板軽量型賃料

S0850

単第0 -0085 表

2 回使用

供用日数 1 0 日

4.3m×2.5m×10.4kg/m2

簡易推進T2,T4,T5

1

t

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板賃料	1.000	t			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=5 鋼矢板(軽量型) C=2 使用回数(回)			B=10 供用日数(賃料期間)(日) D=1 補助工法無し		
供用賃料 = 供用賃料 (補正) = 供用賃料 < 供用賃料 (補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施 工 単 価 表

鋼矢板軽量型賃料

S0850

単第0 -0086 表

1回使用

供用日数 4 日

9.0m × 3.0m × 10.4kg/m2

簡易推進T7

1

t

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板賃料	1.000	t			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=5 鋼矢板(軽量型) C=1 使用回数(回)			B=4 供用日数(賃料期間)(日) D=1 補助工法無し		
供用賃料 = 供用賃料 (補正) = 供用賃料 < 供用賃料 (補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施工単価表

頁0-0112

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0087 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)

1

t 当り

機械構成比： 13.58%

労務構成比：

83.54%

材料構成比：

2.88%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=7 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)			B=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

土留支保工(軽量金属支保工)
開削

SG1D0033008

単第0 -0088 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.7	人			RTPC00009
特殊作業員	0.7	人			RTPC00001
普通作業員	2.1	人			RTPC00002
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	30	本			K0300019 腹起材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	270	本・日			K0300017 腹起材 30*9
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	30	本			K0300019 切梁材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	270	本・日			K0300017 切梁材 30*9
水圧手動ポンプ	1	台			F0000000003 建設物価P.819
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=2 ねじ式パイプサポート E=5 本体,調節範囲2,652～3,956mm			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=2 パイプサポート F=30 腹起材賃料の数量(本/100m)		

SG1D0033008

單第0 -0088 表

1 m 当り

設置

[illegible]

施 工 単 価 表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0089 表

簡易推進T2,T4,T5

設置

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.2	人			RTPC00009
特殊作業員	1.2	人			RTPC00001
普通作業員	3.6	人			RTPC00002
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲900~1,486mm	100	本			K0300003 腹起材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲900~1,486mm	1,000	本・日			K0300001 腹起材 100*10
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲900~1,486mm	100	本			K0300003 切梁材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲900~1,486mm	300	本・日			K0300001 切梁材 100*3
水圧手動ポンプ	1	台			F0000000003 建設物価P.819
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=2 ねじ式パイプサポート E=1 本体,調節範囲900~1,486mm			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=2 パイプサポート F=100 腹起材賃料の数量(本/100m)		

施 工 単 価 表

SG1D0033008

単第0 -0089 表

土留支保工(軽量金属支保工)

簡易推進T2,T4,T5

設置

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G=10 腹起材質料期間(日) I=1 本体,調節範囲900~1,486mm K=3 切梁材質料期間(日) M=3 【F】水圧ポンプ賃料各種(式)			H=2 パイプサポート J=100 切梁材質料の数量(本/100m) L=2 水圧ポンプ賃料(各種)		
土木一般世話役 = 0.8 + 0.4 = 1.2(人) 特殊作業員 = 0.8 + 0.4 = 1.2(人) 普通作業員 = 2.4 + 1.2 = 3.6(人)					

施 工 単 価 表

土留支保工(軽量金属支保工)
簡易推進T7

SG1D0033008

単第0 -0090 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.2	人			RTPC00009
特殊作業員	1.2	人			RTPC00001
普通作業員	3.6	人			RTPC00002
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲1,718～3,080mm	42	本			K0300011 腹起材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲1,718～3,080mm	168	本・日			K0300009 42*4 腹起材
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲1,718～3,080mm	42	本			K0300011 切梁材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲1,718～3,080mm	168	本・日			K0300009 42*4 切梁材
水圧手動ポンプ	1	台			F0000000003 建設物価P.819
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=2 ねじ式パイプサポート E=3 本体,調節範囲1,702～3,006mm			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=2 パイプサポート F=42 腹起材賃料の数量(本/100m)		

施 工 単 価 表

SG1D0033008

単第0 -0090 表

土留支保工(軽量金属支保工)
簡易推進T7

設置

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G=4 腹起材質料期間(日) I=3 本体,調節範囲1,702~3,006mm K=4 切梁材質料期間(日) M=3 【F】水圧ポンプ賃料各種(式)			H=2 パイプサポート J=42 切梁材質料の数量(本/100m) L=2 水圧ポンプ賃料(各種)		
土木一般世話役 = 0.8 + 0.4 = 1.2(人) 特殊作業員 = 0.8 + 0.4 = 1.2(人) 普通作業員 = 2.4 + 1.2 = 3.6(人)					

施 工 単 価 表

SG1D0033008

単第0 -0091 表

土留支保工(軽量金属支保工)

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.6	人			RTPC00009
特殊作業員	0.6	人			RTPC00001
普通作業員	1.8	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=2 ねじ式パイプサポート			B=1	設置段数 1段(掘削深2.0m以下)	
土木一般世話役 = 0.3 + 0.3 = 0.6(人) 特殊作業員 = 0.3 + 0.3 = 0.6(人) 普通作業員 = 0.9 + 0.9 = 1.8(人)					

施 工 単 価 表

SG1D0033008

単第0 -0092 表

土留支保工(軽量金属支保工)

簡易推進	撤去	1	m	当り	
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=2 ねじ式パイプサポート			B=2	設置段数 2段(掘削深3.5m以下)	
土木一般世話役 = 0.6 + 0.4 = 1.0(人) 特殊作業員 = 0.6 + 0.4 = 1.0(人) 普通作業員 = 1.8 + 1.2 = 3.0(人)					

施 工 単 価 表

頁0-0121

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK24040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0093 表

1

m 当り

機械構成比： 15.42%

労務構成比：

57.13%

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ) 県単価	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK24040306
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0093 表

1

m 当り

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0123

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比：

13.49%

労務構成比：

障害等無し 舗装版厚15cm以下

80.49%

材料構成比：

6.02%

市場単価構成比：

0.00%

単第0 -0094 表

標準単価：

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0124

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比： 44.95% 労務構成比： 38.97%

SPK24040151

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

材料構成比： 16.08% 市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0095 表

1

m3 当り

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施 工 単 価 表

SPK24040231

単第0 -0096 表

1

m2 当り

不陸整正
補足材料無し

機械構成比： 23.12% 労務構成比： 68.86% 材料構成比： 8.02% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
特殊運転手	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

不陸整正
補足材料無し
機械構成比：

23.12%

労務構成比：

68.86%

材料構成比：

8.02%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

SPK24040231

施 工 単 価 表

単第0 -0096 表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=1 補足材料無し			E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0127

基層(車道・路肩部)

SPK24040239

単第0 -0097 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48%

労務構成比:

46.95%

材料構成比:

52.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.77%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粗粒度アスコン (20)	47.28%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.04%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0-0128

基層(車道・路肩部)

SPK24040239

単第0 -0097 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48%

労務構成比:

46.95%

材料構成比:

52.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

頁0-0129

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040239
1層当り平均仕上厚 5 0 mm

単第0 -0098 表

1 m2 当り

機械構成比: 1.87% 労務構成比: 16.39% 材料構成比: 81.74% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3m	1.20%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.24%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t	0.22%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	3.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施 工 単 価 表

頁0-0130

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040239
1層当り平均仕上厚 5 0 mm

単第0 -0098 表

1

m2 当り

機械構成比： 1.87% 労務構成比： 16.39% 材料構成比： 81.74% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生粗粒度アスコン (20)	73.53%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	7.85%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0131

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0099 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.44%

労務構成比：

43.60%

材料構成比：

55.96%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度 (2 0)	54.13%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 P K - 4 タックコート用	1.60%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

頁0-0132

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0099 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.44%

労務構成比:

43.60%

材料構成比:

55.96%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		

施工単価表

頁0-0133

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241
1層当り平均仕上厚 5 0 mm

単第0 -0100 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.68% 労務構成比: 14.64% 材料構成比: 83.68% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3m	1.07%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.22%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t	0.20%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	3.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施 工 単 価 表

頁0-0134

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241
1層当り平均仕上厚 5 0 mm

単第0 -0100 表

1 m2 当り

機械構成比： 1.68% 労務構成比： 14.64% 材料構成比： 83.68% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生アスファルト混合物 密粒度 (2 0)	80.97%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 P K - 4 タックコート用	2.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		

施工単価表

頁0-0135

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚 3 0 0 mm 2層施工

SPK24040232

単第0 -0101 表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比： 5.39%

労務構成比： 18.06%

材料構成比： 76.55%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.16%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.71%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	0.55%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	8.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.82%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施 工 単 価 表

SPK24040232

単第0 -0101 表

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚 3 0 0 mm 2層施工
機械構成比： 5.39%

RC-40

労務構成比：

18.06%

材料構成比：

76.55%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生クラッシャーラン R C - 4 0	74.68%		クラッシャーラン 40 ~ 0mm [標準数量]全仕上り厚250mm		TTPC00008 TTPT00347
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=300 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		

施 工 単 価 表

頁0-0137

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0102 表

M-40

全仕上り厚 3 2 0 mm 3層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.24%

労務構成比: 37.62%

材料構成比: 51.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.50%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.56%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	1.15%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	17.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施 工 単 価 表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0102 表

M-40

全仕上り厚 3 2 0 mm 3層施工

1

m2 当り

機械構成比： 11.24% 労務構成比： 37.62% 材料構成比： 51.14% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
粒度調整碎石 M - 4 0	47.24%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚350mm		TTPCD0022 TTPT00359
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=7 H=1 M-40 -(全ての費用)			E=320 全仕上り厚(mm)		

施工単価表

頁0-0139

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0103 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.42%

労務構成比:

41.93%

材料構成比:

57.65%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン レギュラー スタンド	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0-0140

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0103 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.42%

労務構成比：

41.93%

材料構成比：

57.65%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		

施 工 単 価 表

SDT00001

単第0 -0104 表

1,000 m 当り

区画線設置(溶融式)

実線 30cm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000037
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	819.000	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	52.500	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	68.250	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 実線 30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=2 塗布厚t=1.0mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
実線 30cm

SDT00001

施工単価表

単第0 -0104 表

頁0-0142

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

SDT00001

単第0 -0105 表

1,000 m 当り

区画線設置(溶融式)

実線 45cm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000043
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,228.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	76.650	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=2 塗布厚t=1.0mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
実線 45cm

SDT00001

施工単価表

単第0 -0105 表

頁0-0144

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

SDT00001

単第0 -0106 表

1,000 m 当り

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000151
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	409.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	105.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=2 塗布厚t=1.0mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(熔融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

施工単価表

単第0 -0106 表

頁0-0146

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

単第0 -0107 表

1,000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000151
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15～18%_黄	409.500	kg			T1080023
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	105.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=2 塗布厚t=1.0mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(熔融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

施工単価表

単第0 -0107 表

頁0-0148

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

硬質塩化ビニル管撤去工
呼び径 200mm

SG1D1071002

施 工 単 価 表

単第0 -0108 表

頁0-0149

立管 平均H=1.12m 10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.15	人			RTPC00009
普通作業員	0.15	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.05	日			S9035 単第0-0109 表
諸雑費	3	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 呼び径 200mm					

施 工 単 価 表

機-28 バックホウ運転(賃料)
クレーン付1.7t吊 山積0.28m3

S9035

単第0 -0109 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	35.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	1.50	供用日			KTPC00019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 クレーン付1.7t吊_山積0.28m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=35 軽油消費量(L/日) D=1.5 機械賃料数量(供用日/日)		

硬質塩化ビニル管撤去工
呼び径 100mm

SG1D1071002

施 工 単 価 表

単第0 -0110 表

頁0-0151

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.09	人			RTPC00009
普通作業員	0.09	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.05	日			S9035 単第0-0109 表
諸雑費	3	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 呼び径 100mm					

モルタル充填

V4003

施 工 単 価 表

単第0 -0111 表

頁0-0152

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル充填工	2.68	m 3			V40031 単第0-0112 表 マルチモール工法充填工歩掛準用
*** 単位当たり ***	1	一式			

モルタル充填工

V40031

施工単価表

単第0 -0112 表

頁0-0153

マルチモール工法充填工歩掛準用

1.1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル練 高炉	1.1	m3			SPK24040154 単第0-0018 表
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
*** 合計 ***	1.1	m 3			
*** 単位当たり ***	1	m 3			

既設公共汚水ます撤去

V4001

施 工 単 価 表

単第0 -0113 表

頁0-0154

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 200mm	1.12	m			SG1D1071002 単第0-0108 表 立管 平均H=1.12m
鋳鉄製防護蓋撤去費 汚水ます鉄蓋	1	箇所			F30013 コスト情報P.283×0.5×1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0114 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)

1

t 当り

機械構成比： 13.58%

労務構成比：

83.54%

材料構成比：

2.88%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=14 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)			B=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

SG1D0033001

単第0 -0115 表

1 m 当り

軽量鋼矢板建込工(両側分)
既設管路撤去

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	6.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深 2.0m以下		

軽量鋼矢板引抜工(両側分)
既設管路撤去

SG1D0033002

施 工 単 価 表

単第0 -0116 表

頁0-0157

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.9	人			RTPC00009
特殊作業員	0.9	人			RTPC00001
普通作業員	2.7	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	1.0	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施 工 単 価 表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0117 表

既設管路撤去

設置

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.7	人			RTPC00009
特殊作業員	0.7	人			RTPC00001
普通作業員	2.1	人			RTPC00002
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	30	本			K0300019 腹起材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	60	本・日			K0300017 腹起材 30*2
支柱賃貸料金(基本料) パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	30	本			K0300019 切梁材
支柱賃貸料金 パイプサポート 本体,調節範囲2,652～3,956mm	60	本・日			K0300017 切梁材 30*2
水圧手動ポンプ	1	台			F0000000003 建設物価P.819
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=2 ねじ式パイプサポート E=5 本体,調節範囲2,652～3,956mm			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=2 パイプサポート F=30 腹起材賃料の数量(本/100m)		

SG1D0033008

單第0 -0117 表

1 m 当り

既設管路撤去

設置

[illegible]

施 工 単 価 表

SG1D0033008

単第0 -0118 表

土留支保工(軽量金属支保工)

既設管路撤去

撤去

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.6	人			RTPC00009
特殊作業員	0.6	人			RTPC00001
普通作業員	1.8	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/100m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=2 ねじ式パイプサポート			B=1	設置段数 1段(掘削深2.0m以下)	
土木一般世話役 = 0.3 + 0.3 = 0.6(人) 特殊作業員 = 0.3 + 0.3 = 0.6(人) 普通作業員 = 0.9 + 0.9 = 1.8(人)					

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 6 . 3 km 製品長 12m以内

単第0 -0119 表
簡易土留18.4+軽量鋼矢板0.8 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 6 . 3 km 製品長 12m以内 運搬質量 1 9 . 2 t	1.000	一式			S1000009 単第0-0120 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0121 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=6.3 運搬距離(km) C=1 - E=19.2 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

S1000009

單第0 -0120 表

製品長 12m以内 運搬質量 19.2 t

1 式 当り

米子市

施 工 単 価 表

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

単第0 -0121 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積込み費（基地）	19.200	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	19.200	t			KR00E009
仮設材積込み費（現場）	19.200	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	19.200	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積込み,取卸しに要する費用 K=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=19.2 運搬質量(t)		

施 工 単 価 表

強力吸引車運転工
147kw(200PS)4.5t

V2006

単第0 -0122 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	45.60	L			TTPC00013
特殊作業員	1.00	人			RTPC00001
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
強力吸引車損料 147kw(200PS)4.5t	6.00	時間			TKS0005
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

単第0 -0123 表

V5005

高圧洗浄車運転工
147kw(200PS)4t

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	35.40	L			TTPC00013
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009
特殊作業員	1.00	人			RTPC00001
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
高圧洗浄車損料 147kw(200PS)4t	6.00	時間			TKS0004
*** 単位当たり ***	1	日			